

## 第16回京都京北小中学校検討協議会摘録

□日時 令和元年12月20日(金) 19:30~21:15

□場所 京北合同庁舎 大会議室

□出席者 検討協議会メンバー22名(2名欠席)

□傍聴者 0名

□配布資料 **資料1** 第15回(10月25日)の協議内容

**資料2** 学校説明会(新入学・進級説明会)の報告について

**資料3** 閉校式・開校式について

**資料4** 施設整備について

**資料5** 通学安全について

□議事要旨

### 1 開会

### 2 前回の協議内容の確認

前回の協議内容について、**資料1**に基づき、教育委員会から説明を行い、確認された。

### 3 学校説明会(新入学・進級説明会)の報告について

学校説明会(新入学・進級説明会)の報告について、**資料2**に基づき教育委員会から説明を行った。

<説明>

- 令和元年11月30日(土)に周山中学校体育館において、京都京北小中学校「学校説明会」を開催し、保護者・地域の方々計103名の参加があった。
- 当日は学校から、新校の教育理念・学校教育目標や、年間行事予定、学校施設の概要、通学方法・気象警報等発令時の対応、宿題やテストの方法などの学習に関するきまりなど、学校生活全般について説明した。
- 参加者からは、学級編制・教員体制や宿泊行事の泊数、長期休業期間、標準服の着用、通学方法等に関する質問や意見があり、それぞれ回答するとともに、引き続き、保護者等からの質問があれば丁寧に対応していくことを説明した。
- 説明会の後日には、説明会に欠席された保護者に学校説明会資料を配布するとともに、全保護者に新校に関する質問を受け付ける用紙を配布した。

<質疑応答>

- 新校での学級編制について、現在の4年生は3小学校合わせても30人を若干名下回っているが、2学級でスタートできるのか。
- (教育委員会) 現時点で確約できる状況ではないが、充実した教育実践と適切な学級規模の観点を踏まえて検討している。

#### 4 閉校式・開校式について

閉校式・開校式について、資料3に基づき、教育委員会から説明を行った。

##### <説明>

- 京北4小中学校の閉校式については、令和2年3月24日（火）に開催予定であり、各校の開式時間を重複しないよう設定し、順番に実施する予定である。
- 閉校式の主催者は教育委員会で、来賓は、右京区長、京北出張所長、警察署長、消防署長、学校・地元の関係者等を予定している。
- 京都京北小中学校の開校式は、令和2年4月7日（火）に開催予定であり、式典終了後には、京北地域の住民を対象とした校舎の自由見学会の実施を予定している。
- 開校式は教育委員会及び検討協議会が共催し、来賓は、市長、市会議長・副議長、教育福祉委員会委員、右京区選出市議員、右京区長、京北出張所長、警察署長、消防署長、学校・地元の関係者等を予定している。
- 開校式の参加児童・生徒については、原則、新2年から新9年までとするが、新1年についても、保護者同伴での参加を呼びかけ、当日は指定席を設ける予定である。

##### <質疑応答>

- 地元から来賓について、自治会の意見は聞いてもらえるのか。閉校式には地域住民も自由に参加してもよいか。参加できるのであれば、地域住民へも分かりやすく周知をお願いしたい。  
→（教育委員会）来賓名簿は、現在、各学校で作成中であり、自治会の御意見があれば適宜、学校長と相談いただきたい。閉校式には一般席も設ける予定であり、地域住民の方々の参加も可能である。学校だよりや検討協議会だより等を通して周知を図りたい。
- 閉校式と修了式は同一日の実施となるのか。  
→（各学校長）閉校式と修了式は同一日に実施し、閉校式典の前か後の時間で、各校の状況に応じ、修了式を実施する予定である。
- 京北第二小では、閉校式と同一日に地元主催の記念行事を行いたいと考えている。内容は今後検討していくが、場合によっては、閉校式の開式時間を他校と変更してもらえる余地はあるか。地元の希望としては、閉校式と連続して記念行事が開催できればありがたい。
- 京北第二小での地元主催の記念行事には、できる範囲で周山中の生徒も参加できるように、地元での開始時間の配慮をお願いしたい。場合によっては、午前と午後で開催を分けることや、閉校式と別日程での開催も検討してほしい。  
→（周山中学校長）中学生は閉校式終了後、16時台のバスで下校することになるが、京北第二小の閉校式後に地元主催の記念行事の開催される際、できる限り中学生も参加できるように開催時間に配慮願いたい。  
→（久保代表）開式時間を変更すると全体に影響することになるため、原案どおり実施し、地元主催の記念行事の時間を調整いただきたい。
- （教育委員会）閉校式の実施時間については、各学校長とも相談のうえ、効率的に実施できる時間で提案しており、原則は原案の日時で実施させていただきたい。その上で、京北第二小の地元主催の記念行事については、柔軟な時間設定等について検討をお願いしたい。

<確認・決定事項>

- 閉校式・開校式については、資料3に基づき実施することとする。

5 施設整備について

施設整備の進捗状況について、資料4に基づき、教育委員会から報告を行った。

<報告>

- 昨年度開催の協議会では、新校の校舎整備期間を令和2年の2月末までと説明していたが、この間、京北地域における降雨日の増加等の天候の影響を受け、工期を延長して3月末までとする予定である。3月の工事内容としては、一部内装の工事や外構工事、検査、手直しといったものであり、物品の搬入等の開校準備は工事と並行して進めることが可能であり、開校日時に影響が生じるものではない。
- 建築工事の状況は、躯体工事から順次内装工事に移っており、外壁の塗装工事や配線工事、給排水の配管工事、空調機の取付け等を順次進めている。
- 土木工事の状況は、現周山中学校校舎北側から体育館東側にかけての法面工事及びロータリーの整備を進めている。
- 今後、4月の開校に向けて内装の仕上げ工事等を急ピッチで進めていく予定である。

<質疑応答>

なし

6 通学安全について

10月21日（月）及び12月20日（金）に実施した通学シミュレーションの状況及び通学路の安全確保に向けた取組状況等について、資料5に基づき、教育委員会から報告を行った。

<報告>

- 通学シミュレーションについて、10月21日（月）に第5回、12月25日（金）に第6回を開催し、来年度の登下校に準じた内容で実施した。
- 第5回の実施結果について、全体としては、全路線で大きな混乱はなく、徒歩通学の児童も通常どおり登下校できたが、登校時、一部路線において乗降に時間を要したことや、どのバスに乗車するか戸惑う場面もあり、若干の遅延が生じた。また、下校時のバス乗車中に気分が悪くなった児童の対応のために、若干の遅延が生じたが、全体としては、概ね予定通りの時刻でバスから降車した。
- 実施後の主な意見・感想として、児童からは、「前回よりも早く降りることができた」、「運転手へのお礼がしっかりできた」といった感想があり、シミュレーションを重ねるにつれて、着実に乗車に慣れていく様子が伺える。
- 教員からは、「子どもたちは落ち着いて、スクールバスと路線バスも間違えずに乗ることができた」、「バスの中の話声が目立つことがあった」、「席を譲っていただいた方にうまくお礼を伝えられなかった」といった意見があり、今後、乗車マナーについても丁寧な指導を行う必要があると考えている。
- 本日実施した第6回目についても、徒歩通学の児童も含め、全路線で大きな混乱はなく、登下校できたが、一部路線で若干の遅延が生じたと聞いており、今後、検証を進めていく。

- 通学安全に関する取組として、「通学安全に関する要望書」を久保代表から右京警察署長（12月9日（月））及び京北・左京山間部土木事務所長（12月12日（木））へ提出した。
- 現在、通学安全に関する要望で一番多かった内容である、運転手へ児童の存在を知らせる看板等の設置に向けて、「学童多し」と記載した運転手に注意喚起を促す電柱幕を設置できないか、関係機関と調整している。
- スクールバス車両について、統合後の運行に適した乗車人員等を勘案するとともに、安全・環境性能が向上した車両を2台更新する予定である。1台は12月16日（月）に納車され、残りの1台は令和2年3月に納車予定である。
- スクールバス駐車場について、周山駅バスターミナル北側の土地を利用し、バスを一括管理運用する駐車場整備工事を12月23日（月）から開始し、3月下旬までに完成予定である。

#### <質疑応答>

- 要望書を提出した警察署や土木事務所の反応はどうであったか。
- （久保代表）要望書の提出後、関係者で懇談も実施したが、警察署・土木事務所ともに、真摯に受け止めていただき、今後、検討いただけると考えている。

#### 7 その他

新校の学校旗及び通学帽のデザインについて、周山中学校校長及び京北第三小学校長から報告を行った。

#### <報告>

- 前回の検討協議会で新校の校章デザインが選定されたが、校章のデザイン者である専門家（京都市立銅駝美術工芸高校 梅林敬藏 元教頭）に学校旗のデザインを行っていただいたので、今後、制作に入る予定である。
- 新校において、1st ステージ（1～4年生）の児童が着用する通学帽のデザインが完成したので報告する。通学帽については、京北自治振興会の御好意により、今後、入学する児童分も含め寄贈いただく予定である。

#### <質疑応答>

- 通学帽について、冬の寒い時期などに、適宜、毛糸の帽子などを着用してもよいか。
- （京北第三小学校長）原則は指定の通学帽を着用していただく予定であるが、天候等に応じた柔軟な対応についても検討していく。
- 通学帽の値段は、紛失や損傷等により、買い替える場合は保護者負担となるのか。できる限り保護者負担が少なくなるよう検討してほしい。
- （京北第三小学校長）通学帽を買い替える場合は、原則、保護者負担となる予定である。
- （久保代表）自治振興会からの寄贈でもあるので、通学帽の数量に余裕があれば、保護者負担を軽減できるよう、学校でも検討していただきたい。
- （教育委員会）通学帽の値段は、校章デザインの刺繍を行うと2千円前後となる見込みであるが、できる限り安価となるよう業者と交渉中である。

<その他の質疑応答>

- 新校のサブグラウンドについては開校後から工事が開始されるが、完成するまでの間に低学年が遊ぶ遊具等は設置されるのか。  
→ (教育委員会) 低学年用の遊具は、工事中は別の場所に設置できるよう検討中である。
- 中学校の部活動について、冬季は下校バスのダイヤが早く、30分程度しか活動できないため、もう少し活動時間を確保できるよう要望する。  
→ (教育委員会) バスの増便は困難であるが、ダイヤの調整については業者とも協議を行っているところである。
- 周山中学校の校舎解体工事は何時から開始されるのか。  
→ (教育委員会) 令和2年5月頃から開始する予定である。

8 次回の開催について

第17回検討協議会は3月中旬頃に開催する。日程等が決まれば、案内文を配布する。